

**稲畑憲昭氏採集
兵庫県下産甲虫類若干の記録
高橋 寿郎**

本会々員稲畑憲昭氏は、祖父の家のある氷上郡市島町北奥塚原並びにその近所での甲虫類の採集調査をやっておられる。此处にそれ等のうち注目種と考えられるとしたものいくつかのデータを送って頂いた(一部神戸市灘区篠原祖母野山産のものもふくまれている)。本来なら採集者自身によって記録して頂ければよいのであるが、今回は筆者がまとめてコメントをつけておいた。標本は全く見ていないので同定の不安無きにしもあらずであるが、此处にある大方の種はそれ程同定が難しいものと考えられないので、そのまま利用させて頂いた。

◎ キノコゴミムシ *Lioptera erotyloides* BATES, 1873 (オサムシ科)

市島町塚原妙高山の入り口の炭焼き小屋の丸太の下から 1ex., 23. V. 1997. 県下でもそう普通に見ることはない。

◎ キンバネハネカクシ *Ocytus gloriosus* SHARP, 1874 (ハネカクシ科)

市島町北奥塚原、櫻の木から 1ex., 28. IV. 1997. 県下の記録では伊丹市[河上, 1974], 氷上郡[山本, 1958]があるがかなり珍しい種と考えられる。

◎ タテジマカネカメコメツキ *Gambrinus vit-latus* (CANDEZE, 1873) (コメツキムシ科)

氷上郡市島町北奥塚原 1ex., 27. IV. 1997. 氷上郡市島町多利と神泥寺の間、道路横のピーティングで 1ex., 29. IV. 1997.

この種は県下に普通に見られるコメツキムシの1種ではないのだろうか？

◎ アカハラケシキスイ *Librodor rufiventris* (REITTER, 1879) (ケシキスイムシ科)

氷上郡北奥塚原、腐ったかぼちゃの下から 1ex., 26. III. 1997. 本種の幼虫はクイムシの孔道にいるといった記録がある。県下からは初めての記録種と思われる。

◎ キバナカミキリモドキ *Xanthochroa luteipennis* MARBEUL, 1876 (カミキリモドキ科)

氷上郡市島町塚原のはずれ(妙高山入り口)の炭焼き小屋にて 1♀, 27. VI. 1996. 県下での記録は少ない。

◎ ワダカミキリモドキ *Xanthochroa wadai* NAKANE, 1954 (カミキリモドキ科)

当時、京都大学学生であった和田義人博士(筆者の所へもしばしば和田博士は遊びに来ておられた)が摩耶山で採集された1♂(26. VI. 1949)をホロタイプに朝比奈正二郎博士が九州大隅半島佐多岬で得た1♀(24. V. 1952)をアロウタイプに、パラタイプに柴内俊一氏採集の神戸産(1♀, 17. VII. 1949)を加えたもので、中根猛彦博士が和田博士に献名、新種記載として発表された種である(Sci. Rep. Saikyo Univ., Nat. Sci. and Lin. Sci. Vol. 1, No. 4:33-34, Fig. 1, 1954).

大変珍しい種のように、兵庫県下では上記原記載以後の記録がなかった。もともと筆者も六甲山の紅葉谷で 1ex. 採集の記憶があるのだが、残念ながら現在標本が手許にないのでなんともし様がな

い。今回、神戸市灘区篠原祖母野山(六甲学院の上)のナラ類の木から 3exs. (14. VI. 1997) が採集出来ている。これは大変うれしい記録である。恐らくこのあたりにはまだ本種は見る事が出来るであろう。

分布は本州(東海以西)、四国、九州であるが一般的に少ない種のようなものである。

◎ アメイロカミキリ *Sterodryes clavigera clavigera* BATES, 1873 (カミキリムシ科)

灘区篠原祖母野山(六甲学院の上)長峰道のササのピーティングにて得た(1ex., 18. VII. 1997)。もともこのカミキリムシは兵庫県下では広く分布している種と考えられる。

◎ コササコクゾウムシ *Diocalandra elongata* (ROELOFFS, 1875) (オサゾウムシ科)

◎ ササコクゾウムシ *Diocalandra sasa* MORIMOTO, 1978 (オサゾウムシ科)

灘区篠原祖母野山(六甲学院の上)長峰道入り口付近でササコクゾウムシかコササコクゾウムシが、この斜面のヒメササがいっぱいはえていた所で 1ex., 8. VI. 1997, 1ex., 19. VI. 1996 と採集していると、ササコクゾウムシの方はわりと見られるが、コササコクゾウムシの方は筆者は宍粟郡赤西で採集しているだけであり、眼にすることが少ないように思われる。

以上、一応教えて頂いたものをまとめてみた。なかなか面白い記録もある。氷上郡の北奥地方は詳しく調べたらまだまだ面白い甲虫に出会えると思われる。稲畑氏の今後の活躍を大いに期待したい。

(兵庫県甲虫相資料・342)

(TAKAHASHI TOSHIO 神戸市兵庫区氷室町1-44)

ケブカアカツヤメクラガメ
神戸市内にも産す

高橋 寿郎

最近中谷至伸・尾崎光彦氏が本州からケブカアカツヤメクラガメ *Deraeocoris koreanus* LINNAEUS, 1763 の採集された各県を示された(Rostria, No.

46:11-13, 1997)。その中で兵庫県からは丹南町南矢代, 8♂, 4. VII. 1995, Y. NAKATANI leg. 篠山町矢代, 1♀, 3. VII. 1994, Y. NAKATANI leg. が記録されていた。本種の兵庫県下からの初めての記録になると思われる。未発表であるが筆者もかなり前に神戸市内で採集しているので此処に報告しておく。

神戸市兵庫区鳥原貯水池畔, 1ex., 28. VII. 1983, T. TAKAHASHI leg., 宮本正一博士同定, 標本同博士保管, 1ex., 5. VII. 1982, T. TAKAHASHI leg. 標本県立人と自然の博物館保管。

末筆になったが、同定して頂いた宮本正一博士に厚くお礼申し上げる。

(IV. 1997)

(TAKAHASHI TOSHIO 神戸市兵庫区氷室町1-44)

ルイスクビナガハムシの採集記録
柴田 剛

ルイスクビナガハムシの兵庫県下における採集記録は、高橋(1995)及び永幡(1996)の報告があるが、4月下旬という早い時期に採集したので報告する。

美方郡村岡町役場の真北の山の上に但馬福岡UHF送信所があり、そこから少し南に下ったところに小さな池がある。その池の土手に立っていたところ、どこからか飛んできてシャツにとまったのを採集したものである。

美方郡村岡町村岡 alt. 500m, 26. IV. 1997

(SHIBATA TAKESHI 豊岡市正法寺字堂屋敷425-6
タジママンション3-A)